

市立函館病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2022年2月24日

研究課題名	「重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋に介入した僧帽弁形成術の有用性に関する多施設共同研究」(MITRA PLUS)			
実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ~西暦2023年12月31日			
実施機関	市立函館病院			
研究代表者	氏名	國原 孝	所属	東京慈恵会医科大学 心臓外科 主任教授
当院の研究代表者	氏名	新垣 正美	所属	市立函館病院 心臓血管外科 主任科長
使用する検体・データ	電子カルテ情報			
目的	重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症患者様への僧帽弁置換術あるいは乳頭筋への介入を行った僧帽弁形成術の有効性を検討することです。			
方法	<p><意義></p> <p>虚血性僧帽弁閉鎖不全症（IMR）では心筋虚血による左室拡大に伴う後乳頭筋の変位が僧帽弁後尖の tethering（テザリング：左室拡大により外側へ変位した乳頭筋が弁尖を異常に強く牽引しその可動性を低下させる現象）を惹起し、僧帽弁逆流（MR）の再発を引き起こすためと考えられています。近年これに対処する方法として弁輪形成と同時に人工腱索を用いて後乳頭筋を吊上げ、その長さを短縮する方法が提唱されており、良好な遠隔成績が報告されています。この方法により MR の再発を抑制できれば、人工弁関連合併症を回避することができ、術後長期になればなるほど予後に差が出るはずです。とりわけ IMR の外科治療対象群は比較的若年者であり、人工弁を回避できる恩恵は大きいと考えられます。</p> <p>（研究の方法）</p> <p>2015年1月1日から2019年12月31日までに当科で重症僧帽弁閉鎖不全症に対する手術（僧帽弁置換術、あるいは僧帽弁形成術、乳頭筋手術を含む）を受けられた方を対象とします。それぞれの患者さんの情報：年齢、性別、既往歴、併存症、アレルギーの有無など、またカテテル検査や心エコーなどの情報を検討します。そして、手術の成績や術後に心血管に関連する合併症を発症したかも比較します。これらの情報収集に際して、患者さんに直接電話での聴取をさせていただくこともあります。</p>			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

市立函館病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

方法	<p>(研究組織)</p> <p>本研究は多施設共同研究で行うため、匿名化した患者さんのデータをコアラボという取りまとめ機関の解析センター(代表研究機関:東京慈恵会医科大学)に送って解析をします。</p> <p>(個人情報の取り扱い)</p> <p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p> <p>(外部への情報提供について)</p> <p>本研究は多施設共同研究で行うため、代表研究機関である東京慈恵会医科大学へ匿名化したデータを集めて解析を行います。</p>				
倫理審査	市立函館病院研究倫理委員会				
公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。				
プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。				
利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。				
資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、研究責任医師までご連絡ください。				
問い合わせ	<table border="1"><tr><td>連絡先</td><td>新垣 正美</td><td>電話</td><td>0138-43-2000(代表)</td></tr></table> <p>お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。</p> <p>【当院の相談窓口】 函館市港町1丁目10番1号 市立函館病院 心臓血管外科 氏名 新垣正美 0138-43-2000(代表)</p>	連絡先	新垣 正美	電話	0138-43-2000(代表)
連絡先	新垣 正美	電話	0138-43-2000(代表)		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。